

部局名	監査委員	所属名	監査委員事務局	所属長名	笠原 豊晴	電 話	483-1151 内線2520
-----	------	-----	---------	------	-------	-----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要（P L A N）

コード	3110		事務事業名称	監査事務事業					短縮コード	経常	3110	臨時	
予算区分	会計	01	一般会計	款	02	総務費	項	06	監査委員費	目	01	監査委員費	
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他			根拠法令等		地方自治法等，八千代市監査委員に関する条例，八千代市個別外部監査契約に基づく監査に関する条例							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）													
財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理又は市の事務の執行が適正かつ効率的に行われているか監査等を実施し，公正で合理的かつ能率的な市の行政運営を確保するための事業。昭和21年，制度発足当初，監査委員は都道府県についてののみ必置とされていたが，監査機能の充実強化を図るため，昭和38年の地方自治法の改正によりすべての地方公共団体に必置の機関となった。													
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	6本の柱（章）	07	計画の推進のために						
業務は法令にのっとり行っているが，法令は社会情勢の変化に応じ改正されることから，それに対応した監査制度の変更が想定される。					大項目（節）	01	市民主体による自立的な行政経営						
					中 項 目	01	第1章市民参画によるまちづくりの推進						
					小 項 目	01	(1)透明性の高い市政の推進						
					細 項 目	01	①監査機能等の充実						
				実施計画の計画事業									
計画事業の位置付けの有無			☐	計 画 事 業 期 間		～			計 画 事 業 費		千円		

2. 事務事業の目的・指標・実績（D O）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	市長部局・行政委員会・公営企業・財政援助団体等							
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成23年度に実際に行ったこと： 定期監査・工事監査・行政監査・財政援助団体等監査・例月出納検査・決算審査・健全化判断比率等審査							
	※平成24年度に計画していること： 定期監査・工事監査・行政監査・財政援助団体等監査・例月出納検査・決算審査・健全化判断比率等審査 （住民監査請求に基づく監査については，請求があったときに実施）							
意図 （何を狙っているのか）	財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理又は市の事務の執行が適正かつ効率的に行われているか監査等を実施し，公正で合理的かつ能率的な市の行政運営を確保する。							
ねらい（上位施策の意図）	入力対象外							
区 分				単位	2 2 年度	2 3 年度		2 4 年度
					実績	計画	実績	計画
対象指標	指標 1	市長部局・行政委員会・公営企業	部局	16	16	16	16	
	指標 2	市が出資・財政的援助をした団体	団体	1	1	1	3	
	指標 3							
活動指標	指標 1	定期監査・工事監査・決算審査・健全化判断比率等審査	回	19	21	21	20	
	指標 2	財政援助団体等監査	回	1	1	1	1	
	指標 3	行政監査	回	15	17	17	16	
成果指標	指標 1	意見・指摘事項	回	31	5	40	5	
	指標 2	意見・要望事項	回	28	30	49	30	
	指標 3							
上位成果指標	指標 1							
	指標 2							
	指標 3							

コード	3110	事務事業名称	監査事務事業				所属名	監査委員事務局
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☒ 改革・改善して継続			八千代市監査基準にのっとり作成する八千代市監査計画を年度当初に配付し、当該年度監査等の概要及び監査重点項目等を周知する。また、市ホームページで公開している監査結果を参照の上、各部局における類似事態の検証・是正を図るよう、文書による周知を行うとともに、決算審査や定期監査の際、監査委員から指示し、監査の有効性、効率性の向上を目指す。			
		☐ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☒ その他							
	☐ 廃止・休止							
	☐ 事業完了							
☐ 現状のまま継続								
今後の方向性	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			常に監査等の実施手順を見直し、効率性の向上を図る。	
				削 減	不 変	増 加		
		成 果	向 上	☐	☒	☐		
			不 変	☐	☐	☐		
			低 下	☐	☐	☐		

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
なし	

所属長コメント	八千代市監査基準に基づき監査を実施し、その有効性について常に検証していく。また、法制度改正についても注視していく。	
評価調整委員会評価	☒ 改革改善して継続	監査結果について全庁的に周知徹底を図り、他部局においても類似事態の検証・是正を積極的に行うこと。
	☐ 手法プロセスの改革・改善	
	☐ 事業規模の拡大・縮小	
	☐ 統合・役割見直し	
	☒ その他	
	☐ 廃止・休止	
	☐ 事業完了	
	☐ 現状のまま継続	